



与謝野町商工会

題字：足立商工会長書

広報誌

第63号

〒629-2312 京都府与謝郡与謝野町字四辻150
Tel.0772-43-1020 Fax.42-0737

与謝野町商工会ホームページ <http://web.yosano.or.jp/>
Eメール info@yosano.or.jp

商工会は地域の繁栄を祈り
会員企業の経営を支援します。

新年のご挨拶 与謝野町商工会 会長 足立 経彦

新年明けましておめでとうございます。

皆様方には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、関係機関並びに会員の皆様におかれましては、当商工会の諸活動に対し、格別のご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は延期となっていました東京オリンピック・パラリンピックも無事開催され、アスリートの皆さんの活躍により全世界に勇気と希望を与えていただくなど明るい話題もございましたが、一昨年から続くコロナ禍の中、私ども経済界にとりまして大変な一年となり、当会として各種緊急アンケートを実施し、関係団体とも協力しながら国・府・町への要望活動を行うなど、役職員一丸となって会員支援に全力を傾注して参りました。

具体的には、各種緊急支援策への伴走支援をはじめ、ポストコロナ社会へ向けた売上アッププロジェクトなど、各種補助金申請支援、事業再構築支援、DX化対応支援などに取り組んで参りました。

また、当商工会の「経営発達支援計画」が本年最終年となることに鑑み、新たな経営発達

支援計画として、「企業の持続的発展の促進」、「需要に対応したもののづくりの促進」、「DXやSDGsを取り入れたビジネスモデルの変革」、「起業・創業の促進」を基本目標として経済産業省に申請中であり、認定されれば令和4年度から5か年間の当商工会の基本計画となります。

今後においても、新型コロナウイルス感染症は未だ予断を許さない状況が続くものと思われませんが、私ども与謝野町商工会はさらに役職員一丸となり、会員の皆様のご商売の継続・発展に向け努力して参る所存でございますので、国・府・町をはじめ、関係各位におかれましては一層のご支援、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たり、この輝かしい新年が皆様方や当地域にとりまして、幸多く、明るい良き年となりますよう深く深く祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



年頭のご挨拶 与謝野町長 山添 藤真

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、輝かしい令和4年の幕開けをご家族やご友人の皆様と共に迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症から住民の皆様の命・健康・生活を守ることを行政の最優先課題に位置付け、住民の皆様と共に一丸となって奮闘した一年でありました。特に、新型コロナウイルスワクチン接種事業においては、医療従事者の皆様に格別のご協力をいただき、接種対象者の約89%の方々に2回目の接種を終えることができ、感染拡大や重症化リスクの低減を図ることができたものと認識しております。

産業振興施策といたしましては、産業振興補助金や WITH・AFTER コロナ対策チャレンジ支援事業補助金、国の雇用調整助成金の上乗せ補助などの事業者支援のほか、住民生活支援商品券事業として、町内消費の喚起と住民生活支援を目的に「よさの地域支えあい商品券」を全町民に配布いたしました。

昨年末には、新型コロナウイルスの新たな変異種である“オミクロン株”が出現し、世界各国で急速に感染が拡大しており、依然として感染の拡大が懸念されますが、引き続き、

徹底した感染予防対策を継続しながら、与謝野町中小企業振興基本条例の基本理念に基づいて必要な経済対策を講じ、本年こそは、新型コロナウイルス感染症の危機を乗り越えたと言える年にしたいと強く願っております。

与謝野町商工会におかれましては、町の総合経済団体として、地域活性化にご尽力いただいておりますこと、心よりお礼申し上げますとともに、足立会長を先頭に、より一層町内企業や産業の活性化、循環型地域経済の構築に向けた取り組みを推進していただき、会員の皆様におかれまして「与謝野町のまちづくり」に一層のご協力をいただきますようお願い申し上げます。

結びに、与謝野町商工会の益々の発展と、役職員、会員並びにご家族の皆様のご健勝、ご多幸、更にはご商売の繁栄を心より祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



新年を寿ぐ 京都府商工会連合会 会長 沖田 康彦

明けましておめでとうございます。

皆様には、新年を健やかにお迎えになられたことを心からお慶び申し上げます。

昨年は、わが国に新型コロナウイルス感染症が流入して2年目に入り、これに係る京都府における緊急事態措置の期間が1月14日から3月7日、4月25日から6月20日まで、8月20日から9月30日までの3期152日間、これに、まん延防止等重点措置の期間を加えると、6期204日と1年の半分以上にも及び、私たちの生活は、労働従事、外食、旅行、イベント参加などの様々な局面で制約を受けることとなりました。このため、国民の多くが心待ちにしていた東京2020オリンピック、パラリンピック大会も、1年の延期を経て昨年の開催となったものの、東京都への緊急事態措置の適用期間と重なり、ほぼ全ての競技が無観客開催となったところです。私も、オリンピックでは金27個を含む計58個とともに史上最多、パラリンピックでも金13個を含む計51個という史上二番目のわが国選手のメダルラッシュに心を躍らせた一人ですが、一方で、ほぼ全ての競技の無観客開催等による経済的損失が約2兆円を超えるとの試算も出されていることが残念でなりません。

私は、今、このような需要の喪失に苦しんでおられる中小企業・小規模事業者の皆様が多くいらっしゃることに心を痛め、これまでから、「商工会の支援機能の強化」、「販路開拓の支援」、また、これらを実行できる「経営支援員の資質向上」の各種施策に取り組んで参りました。特に、昨年は、「商工会の支援機能の強化」では、制度融資残高を抱えておられ

る事業者様と金融機関との間を取り持ちつつ、WITH コロナ・POST コロナに向けたビジネスモデルの転換を支援する事業や、「販路開拓の支援」では、WEB商談会、WEB物産展への出展支援を積極的に行うこと、「経営支援員の資質向上」では、経営支援員の能力とやる気を引き出すための人事制度と給与制度の一元化などに注力して参りました。

商工会では、こうした状況と実績を踏まえつつ、本年も引き続き、中小企業者・小規模事業者の皆様の持続的・成長的発展のため、きめ細やかな伴走型支援により一層取り組んで参ります。あわせて、経営支援員に対し、支援ノウハウの共有や啓発などを行い、さらなる支援力の向上に努めて参ります。

本年も、府内二十の商工会と一層の連携を図り、役職員が一丸となって地域経済の発展のため邁進する所存ですので、京都府をはじめ、各市町村、関係機関の皆様におかれましては、旧年にも増して一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たり、この一年の皆様のご健勝とますますのご繁栄を心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



事業復活支援金

コロナの影響で売上が減少している皆様へ

＊2022年3月までの見通しを立てられるよう、コロナ禍で大きな影響を受ける事業者、地域・業種問わず、固定費負担の支援として、5か月分の売上高減少額を基準に算定した額を一括給付されます。

＊上限額は、売上高に応じて三段階。売上高30%～50%未満減少の上限額は売上高50%以上減少の上限額の6割となります。

【対象者】新型コロナの影響で、2021年11月～2022年3月のいずれかの月の売上高が50%以上または30%～50%未満減少した事業者

(中堅・中小・小規模事業者、フリーランスを含む個人事業主)

【開始時期】補正予算成立後、所要の準備を経て申請受付開始予定

【給付額】5ヶ月分(11月～3月)の売上高減少額を基準に算定

【上限額】

売上高減少率	個人	法人		
		年間売上高 1億円以下	年間売上高 1億円～5億円	年間売上高 5億円超
▲50%以上	50万円	100万円	150万円	250万円
▲30%～50%未満	30万円	60万円	90万円	150万円

※補正予算成立前情報を記載しているため、補正予算成立後、実際に施行された場合の内容と多少異なる可能性がございます。

手機の講習生を募集します

与謝野町織物技能訓練センターにおいて、手機の受講生を募集しています。将来機織りの職人になりたい方や、従業員を養成したい織物事業者など、興味のある方はご連絡ください。

①手織機(高機)により織の技術を習得する。ジャカード、ダイレクト、足踏み機などの機械装置を使用し、業としての実践的な技術を学ぶ。

②マンツーマンで指導する。合計80～90時間程度

【受講料】

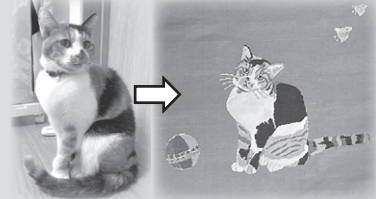
与謝野町在住者または町内事業者勤務は5,000円(全期間分)

上記以外の場合は、指導時間×1,000円

※力織機の受講生も引き続き募集しています。

※受講時間などは受講者に合わせます。

※受講したい方は与謝野町織物技能訓練センター(0772-42-2575)へお問い合わせください



写真のネコがこんな帯になります。(手機の場合)

第9回商工会長杯グラウンドゴルフ大会を開催しました

11月20日(土)に第9回商工会長杯グラウンドゴルフ大会を開催しました。

今年は野田川フォレストパークのグラウンドゴルフ場にて60名の参加者のもと開催しました。好天に恵まれ、日頃の練習の成果を発揮された方、

会員間で親睦を深められた方など様々おられ、良い大会になったのではないのでしょうか。参加者の皆さまありがとうございました。



料飲業部会まちグル部通信 ～第1回与謝野町まちグル Quiz 事業～

まちグル部では、海・山・田畑の恵みから「地産地消」地域循環を目指し、つくり手がみえる「安心安全」の美味しい食を目指しています。「よさのまちグルメ」は、農業者、加工生産者、飲食店が一緒になり、町ぐるみでグルメづくりに取り組んでいる活動を多くの方に知っていただきたいとの思いで、今回初めて地域やよさのまちグルメの活動についてクイズ形式で開催し、500名を超える応募をいただき抽選の結果、参加店で使える金券とまちグル GiftBox(下記写真)をプレゼントしました。



参加者からは「与謝野町を改めて知る良い機会になりました」「コロナで厳しい時期ですが、頑張りました」「コロナ禍で中々外食もしくいですが、美味しいものを食べて笑顔で乗り越えよう」などうれしいメッセージをいただきました。引き続き、第2回まちグル Quiz を1月末まで開催しています。是非ご参加下さい。

確定申告等説明会とマイナンバーカード申請会のご案内

～この機会にマイナンバーカードの取得を～
従業員の方も一緒にどうぞ

マイナンバーカードは、身分証明書としての利用のほか、**確定申告などのオンラインでの手続きに利用**できます。コロナ禍での利用に最適です。

「今度、役場に行った際に、マイナンバーカードの申請をしよう…」と思いつつ、現在に至っている「お忙しい方」、是非、この機会に申請手続きをされては如何でしょうか？

今回、宮津税務署職員による確定申告(サラリーマンの方に役立つ情報も説明)及びインボイス制度の概要説明会にあわせ、与謝野町役場職員の協力を得て、その場でマイナンバーカードの申請をしていただくことができます。(与謝野町以外の住民の方もOK)是非、この機会をご活用ください。

1 日時 令和4年1月21日(金)

・午後2時～午後2時50分 確定申告及びインボイス制度の説明会

・**午後3時～午後3時50分 マイナンバーカード申請会**

2 場所 野田川わーくばる 多目的ホール

3 参加申込 確定申告等説明会・マイナンバーカード申請会への参加を希望の方は、1月14日(金)までに与謝野町商工会へお問い合わせください。

(お問い合わせ先) 与謝野町商工会 事務局
TEL: 0772-43-1020

宮津納税協会からのお知らせ

令和3年分の確定申告会場について

例年実施されていましたが、「野田川わーくばる」での「確定申告相談会場」は開設されません。

与謝野町在住の給与・年金所得の方は、与謝野町加悦庁舎(元気館)へお越しください。また、事業・農業・不動産所得の方は、宮津税務署の申告相談会場へお越しください。

第3回進路指導の先生との意見交換会

与謝野町商工会サービス業部会では、高校生の就職動向や地元就職等の現状についてお聞きするため「進路指導の先生との意見交換会」を開催してまいりました。今までは、意見交換会参加の申込呼びかけを当部会員だけに行っていましたが、採用についての情報を当商工会員の中で広く共有するため、今回は商工会員全員に行わせていただきます。

是非、ご参加いただきますよう、お願いいたします。

【開催日時】 令和4年2月9日(水)

【開催場所】 与謝野町商工会 本所 大会議室

【講師】 京都府立加悦谷高等学校 進路指導部 教諭 石山正也 氏

【申込締切】 令和4年2月7日(月)

【問合せ先】 与謝野町商工会 TEL: 0772-43-1020

※後日、商工会員の皆様へチラシ等にてご案内いたします。

加悦支部懇談会 開催報告

12月1日(水)、かや山の家に於いて支部懇談会を開催しました。今年度は、地元で頑張っている企業として、KYOTO YOOSAN 合同会社代表の安田章二氏を招き、事業の取組みについて話しを伺いました。会社設立にあたっては「地場産業の衰退と高齢化によって過疎化が進む町をなんとかしたい」「暮らしたい町になってほしい」「この町で暮らすことが幸せであってほしい」の想いを持っておられ、事業化を目指した新たな仕組みによる養蚕方法の確立に向けて、福祉施設と協働して実証実験をされています。



参加者からは、予定時間をオーバーするほど色々な質問が飛び交い関心の高さが感じられ有意義な事業となりました。

女性部「寄せ植え講習会」を開催しました

12月15日(水)商工会にて「寄せ植え講習会」を開催しました。感染対策を行い、少人数で限られた時間でできるよう昼の部と夜の部の2部制に分け実施しました。「寄せ植え講習会」は、きむらフローリスト様にお世話になり、始まりにあたって、お花の説明や育て方などお花の相談時間を設け、12種類のお花を寄せ植えしました。参加者は真剣に取り組む、withコロナの状況下ですが、笑顔を交えながら楽しんで取り組み、お正月に向けて店前などに飾り販売促進に活用していただけと思っています。今後も工夫しながら女性部活動を計画していきたいと思っています。

